

# 国産針葉樹活用促進プロジェクト21連続オンライン実践セミナー

2022年3月16日水曜日18:00~20:00 15分前から入場できます。

参加費無料  
申込先・h.maruya@me.com

## 住宅だけではなく 施設・大規模建築も木造で挑みましょう！

講師 三井所清典

佐賀県生まれ／株式会社アルセッド建築研究所代表取締役／公益社団法人日本建築士会連合会会長／芝浦工業大学名誉教授



2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標 SDGs」に掲げられている複数の目標達成に向け、新たな木材需要の創出が求められた。国内では2020年10月に「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことが宣言され、12月には「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」を策定、二酸化炭素吸収・固定の観点からも木材利用の拡大の必要性が指摘された。国産木材の需要拡大は、森林資源の循環利用を通じた二酸化炭素吸収及び固定機能の維持・向上、鉄やコンクリート、化石燃料の代替機能の使用削減に繋がり、地球温暖化防止に貢献するものである。私たち建築人が先頭を切って国産針葉樹を利活用することが求められている。

国産針葉樹活用  
project21  
on-line連続講座  
by artisan日本

■主催団体  
一般社団法人 artisan日本  
一般社団法人 エコハウス研究会  
■後援団体  
一般社団法人 東京建築士会  
NPO 法人 設計協同フォーラム  
(多摩産材木材を活用するグリーン化事業グループ)



三井所氏は研究開発、設計、そして教育の場で地域に根ざす建築的環境の創造、さらに建築士会や職人たちと共同の建築地域作りを主眼に活動してきました。「まちづくり建築士」として数々のプロジェクトを通じて職能の多様性を存分に発揮してまいりました。数年前まで日本建築士会連合会の会長を務め、継承と工夫が調和する創造的なまちづくりをテーマに活動を行ってまいります。木造建築の復活、推進もその一環で、新国立競技場の建設の際にも「木造建築」を提案し、発信しました。

首里城再建への提案も力強いものがありました。今回の国産針葉樹活用促進プロジェクトでも中心となって取り組んでいます。建築の世界に身を投じて50余年。私の活動は止むことがありません。今晚も思いっきり語っていただきます。

■トピック: Zoom meeting invitation - 国産針葉樹活用プロジェクト21by 三井所清典

時間: 2022年3月16日 06:00 PM 大阪、札幌、東京

Zoomミーティングに参加する

<https://us06web.zoom.us/j/85654273404?pwd=c1g5a1J0TEh6d2lid3V3a3ZxT2xXQT09>

ミーティングID: 856 5427 3404

パスコード: 514866